

教育目標『共に学び 心豊かに たくましく 生きる児童の育成』

かしこく やさしく たくましく



田代っ子

田代小だより第11号

令和6年7月16日(火)

鳥栖市立田代小学校

文責 校長 黒田 清隆

人と人との「結びつき」を大切に

☆平和集会

平和集会のはじめの言葉の中で、「日本は昔、戦争をしていました。」との一言。この言葉にどれだけの子どもが、戦争について思い描くことができたのでしょうか。そういう意味では、おぼろげながらも戦争について知り、考えを共有する場として価値のある集会だと思います。

読み聞かせの本は「戦争を走り抜けた『かば』電車」です。戦時中から、走っていた電車の視点から、戦争や戦後の復興について語られました。特に、「子どものような青年も戦争に行かされた。」「戦争に反対する人は警察につかまる」等、現代では考えられないような出来事も子どもたちにとっては衝撃のようでした。今も、この『かば』電車は鉄道博物館に展示されているようです。なぜ、戦争の傷あとを残す電車が保存されているのかを子どもたちにも考えて欲しいと思いました。



読み聞かせの後、各学級より平和宣言がありました。いくつかのキーワードがありました。『仲良く』『助け合い』『協力』『思いやり』『ありがとう』『笑いあう』『笑顔』等、各学級からの宣言はこのような素敵な言葉でまとめられていました。

戦争は複雑な事情があるけど、結局は国と国の大喧嘩。子どもたちにとっての平和とは、友達と喧嘩をせず、または喧嘩をしても直ぐに仲直りができるような人間関係が作っていくことが大切なことを知って欲しいと思いました。



☆マナー教室

12日に1年生のマナー教室をしました。校長室への出入りや挨拶お辞儀等のマナーを学習しました。ちょっぴり緊張しながらも、とてもがんばっていました。校長室に入室した後は、「好きなお勉強は何ですか?」「それはどうしてですか?」と、質問をしました。学級によって違いはありましたが、算数や体育を好きと回答する子どもが多かったです。今日のマナー教室は、みんな合格です。

☆読み聞かせ

今年度も、読み聞かせをやってもらっています。ワクワクするようなお話で、子どもたちも引き込まれていました。ありがとうございました。

